

【学校教育目標】

郷土に根ざした健全な児童の育成

【めざす学校像】

みんなの笑顔があふれる周布小学校

【めざす子ども像】

学ぶ子 育つ子 進む子



<発行元>

浜田市立周布小学校

浜田市周布町163-3

電話 0855-27-1006
FAX 0855-27-4724

ホームページQRコード



「内」と「外」

校長 宇野正一

私たちは、「内の顔」と「外の顔」を使い分けています。そのバランスは人それぞれですが、「内弁慶」とか、「外面」、「よそ行き」などという言葉もあります。大人にも子どもにも言えることですね。どちらかと言えば…これも人それぞれではあるのでしょうか…「内」では、ちょっと外では見せられないような、例えばだらしない一面、あるいは弱い一面を見せたり、愚痴や文句を言ったりしているのではないのでしょうか。そして、「外」では、自分をちょっとよく見せようとしたり、飾ってみたり…いわゆる「ええ格好」をしますね。

このようなことはなぜ起こるのでしょうか。「内」は身内、家族を中心とした人間関係の中にある私的な場です。「外」は家の外、地域や職場や学校での人間関係の中にある公的な場です。

ですから、「内」でだらしない弱かったりする場合は、至極当然であり、それはそれでOKな姿と思われたい。その根底には、家族の間には無条件で愛されているという実感と自信が存在すること、ここでどんな姿を見せてもまた立ち上がってがんばれる力の源が存在すること…大きな家族愛があるのだと思います。ゆるぎない絶対的なものとして存在していることなのです。

この絶対的な愛を後ろ盾に、外では仕事をした学校で学習に取り組んだりして、より良い社会をつくる一員としての役割を果たすわけです。

これが反対になっていると様々なことを心配します。家ではとてもいい子なのに外に出るとその様子が変わってしまう…なぜそうなるのだろうかと思えます。理由は単純ではないでしょうが、どのようなことが考えられるでしょうか。こんなことをあやめでもない、こうでもないと言っ合ってみることも大切かもしれません、大人同士で、親子で。



どっちが内?
どっちが外?



第十八回 小体連陸上大会が行われました

今年も天候にも恵まれ、五月晴れの中での陸上大会となりました。コロナの波が落ちてきたこともあり、今年も多くの種目が復活し、さらに、五・六年生全員が選手として、輝いていました。結果はさまざまですが、大会当日やそれまでの練習を通して、目標に向かって一生懸命取り組むことの大切さ、チーム周布小として協力し合うことの大切さを学んだはずですね。

周布小学校をはじめ市内の各小学校の選手による、最後まで全力を尽くす姿が見られました。周布小学校からも、輝かしい成績をおさめた児童がいましたので、ご紹介いたします。

第18回 浜田市小学校陸上競技大会の結果 R5.5.25

6年女子100m	第3位	長元 笑	15秒95
6年男子1000m	第1位	江川 洸希	3分21秒05
同	第3位	宮崎 隼人	3分32秒98
全学年女子ジャベリックボール			
	第2位	平田 鈴音	36m76
全学年男子ジャベリックボール			
	第2位	小谷 颯介	42m20
全学年男子走高跳	第2位	高尾 智晴	1m20
全学年女子80mH	第4位	田中 菜摘	17秒05
同	第6位	八谷 結之	18秒26
6年男子400mリレー	第2位	周布小	60秒26
		落合 和真・矢富 智章・小谷 颯介・江川 洸希	
6年女子400mリレー	第3位	周布小	61秒75
		濱野 環迦・田中 菜摘・大音 佐和・長元 笑	
5年女子400mリレー	第6位	周布小	67秒84
		渡邊 未羽・福迫 愛海・赤尾 莉暖・三内 芽生	



7月行事予定

- 4日(火) 算数授業改善公開授業
- 5日(水) 期末短縮時程
- 6日(木) 読み聞かせ 期末短縮時程
- 7日(金) 食の学習(6年生) 科学教室(4年生) 期末短縮時程
- 8日(土) 1年生親子活動
- 11日(火) 西部合同学習(のび・すく・にこ)
- 12日(水) 委員会
- 13日(木) PTA 評議委員会
- 18日(火) 5時間授業
- 19日(水) 5時間授業
- 20日(木) 1学期終業式
- 23日(日) 4年生親子活動
- 24日(月) 個人懇談
- 25日(火) 個人懇談
- 26日(水) 個人懇談

さつまいもを植えました(1年生)

1年生は、5月31日に、畑にさつまいもの苗を植えました。一人3本ずつ、計108本の苗を植えました。地域のみなさんの力をお借りして、みんな上手に植えることができました。今は、おいしいさつまいもができることを心待ちにしながら、水やりや観察を楽しんでいます。



自分たちの町ってどんな町？ (2年生)

6月に入り、生活科の学習で町探検をしました。1組、2組それぞれに学校を中心として周布コース、日脚コース、治和・津摩コースを見て歩きました。お店やそこで働いている人を見つけて「ここ行ったことある」「知っているお店だ」とわくわくしたり、「こっちの方には初めて来た」と興味津々の顔をしたりと、視覚・聴覚・嗅覚・触覚だけでなく心を動かしながら探検しました。町で出会った皆さんに優しく声をかけてもらって、とても喜んでいました。



浜田のじまんを見つけよう (3年生)

総合的な学習の時間に、浜田市のじまんについて調査しています。今調査しているのは、「石見神楽」です。祭りで見たことある人や、実際に社中に入って活動している人など、子ども達の経験値はそれぞれです。

今回は西村社中の日高さんに来ていただき、神楽の話をしていただきました。その後、実際に面や道具などを触りながら、神楽の体験をさせていただきました。

子ども達は、実際に触らせていただく中で、道具の重さや肌触り、お面越しの視界など、普段は分からないことを知ることができました。

今まで以上に神楽のことを身近に感じ、ますます浜田の伝統文化への関心を高められたのではないかと思います。



西部合同学習に向けて/夏野菜のお世話

(のびすくにこ)

来月、浜田市西部合同学習を行います。今年度は、三隅小学校を会場として、他の小学校と交流活動が予定されています。4月に作成した自己紹介カード12人分を、ペアで協力しながら模造紙1枚に貼り、もらって嬉しくなるような絵や言葉も加えて仕上げました。ほかの小学校からも同じように自己紹介のお手紙が届き、合同学習を前に、いろんな友達のことを知り合える交流が始まっています。

また、畑の野菜も元気に育ち続け、水やりや草抜きなど、日々の世話もみんな協力して進めています。6月19日にキュウリとピーマンの初収穫もできました。命あるものを大切に育てながら、自然の恵みに感謝する気持ちが育まれています。



美川浄水場の見学に行きました (4年生)

社会科「住みよいくらし」で、蛇口をひねると当たり前のように出てくる水はどこからくるのかを疑問を持ち、美川浄水場へ行きました。

地下水を使っていることや、24時間交代でみんなにきれいな水を届けてもらっていること、水を汚してしまうときれいにするためにたくさんの水が必要なのでできるだけ汚さないようにしてほしいことなどを教えてもらいました。

これからもっと水を大切にしたいという思いを持ちました。



宿泊研修 (江津少年自然の家) (5年生)

5年生は、6月7日・8日に、宿泊研修をしました。今年は江津少年自然の家で活動しました。初めてみんなで一日を過ごしました。火起こし体験やろうそくを使った光の芸術、野外炊飯でのカレー作りなど、班のみんなで力を合わせて取り組みました。食堂では、ごはんや汁をたくさんおかわりして、お腹いっぱい食べました。はじめは戸惑うことが多かった班長の仕事も、だんだんと慣れ、集合や報告が素早くできるようになりました。研修係や食事係、保健係になった人たちも、自分の役割を意識して、行動することができました。



最高学年 頑張っています! (6年生)

先日、1年生のスポーツテストのお手伝いに参加しました。1年生と関わっている時の6年生は、「かわいい〜♡」と普段より、にこやかになっていました。いつもよりテキパキと行動し、優しく声をかけてくれる6年生がとても頼もしく感じました。最後におにごっこをした時も、とても温かな時間をすごすことができました。

